

# 平成30年度指定管理者モニタリングシート（平成29年度実績）

## 1 施設等の概要

施設名	ひばりが丘地区センター			所管課	福祉保健部福祉総務課（内線2508）						
指定管理者名	株式会社セイウン			指定管理者所在地	埼玉県さいたま市桜区田島9-31-1						
指定期間	平成28年4月1日～33年3月31日		利用料金制の有無	無	他自治体での指定管理者実績	調布市、清瀬市その他多数					
施設の設置目的	市民及び地域社会の福祉増進を図るため、地区センターを設置し、広く市民の利用に供する。										
事業概要（サービスの概要、自主事業等）	老人福祉センター部分として、60歳以上の高齢者を対象に無料で娯楽室、団らん室、浴場の運営を行い、また、開館時間外は地域センターのコミュニティ施設として、それ以外の年齢の者を含め、会議室を貸している。										

※本施設は平成18年度より指定管理者制度を導入しており、当該事業者は平成28年度より本施設の指定管理者を実施している。

## 2 決算額及び利用状況

市決算額	27年度	28年度	29年度	指定管理料 対前年度増減		指定管理料 過去3ヶ年の 平均決算額	利用人(件)数			利用人(件)数 対前年度比増減	
				29年度-28年度	28年度-27年度		27年度	28年度	29年度	29年度/28年度	28年度/27年度
指定管理料	3,780,000	4,040,000	4,040,000			3,953,333	13,755	13,236	13,044	98.5%	96.2%
使用料											
成果配分金											

※指定管理料過去3ヶ年の平均決算額欄：指定管理者制度の導入から3年を経過していない場合は、指定管理者制度導入後からの平均決算額を記入。

※成果配分金は当該年度に記載（市の決算上は翌年度収入）

## 3 モニタリング評価

評価項目	評価の視点	評価
公平な使用の確保	<公平性の確保>使用許可は適切に行われたか、不適切な利用制限はなかったか	3
市民サービスの向上	<事業等運営>新たなサービスの提供等、具体的なサービスの向上を図っているか	4
	<施設維持管理>設備機能維持のための保守点検、清掃業務・光熱水費・備品管理等に遺漏はないか	3
	<情報管理>個人情報保護及び情報公開について十分配慮し、必要な措置を講じているか	3
	<危機管理>事故・災害等に対する綿密な危機管理体制が整っているか	3
	<市民協働>地域住民と一体化した取り組みがなされているか	4
	<ノーマライゼーション>障害者や高齢者等に配慮した運営をしているか	4
経費の節減など効率的な運営	<収支の改善等>利用者の増、経費の削減などの収支状況改善に向けた取り組みをしつつも、利用者にとって適正な運営をしているか	3
	<経費の妥当性>管理運営経費は、その内訳も含め妥当であり、適正に執行されているか	3
	<再委託業務>再委託されている業務の範囲は適切か	3
	<環境対策>市の環境施策を理解し、省エネ省資源等、地球環境に配慮した管理運営がなされているか	4
安定的な施設サービスの継続的な提供	<サービスの信頼度>施設管理手法及び維持管理体制が明確になっており、安全、安定的な施設管理ができているか	3
	<職員の専門性、配置体制>職員の指導育成などが適正にされており、施設の管理及び事業の運営を行うにあたって十分な能力を有し、事業内容に適した職員が配置されているか	3
	<労働条件>職員に対し、労働法規等を遵守した適正な勤務体制か	3
	<経営基盤>指定管理者（母団体）は、公共サービス事業提供者にふさわしい理念・方針のもと、経営が安定しており、施設を継続的・安定的に管理できる能力を有しているか	4
施設の特性によるサービス提供 ※それぞれの施設における事業計画書等を参考に、評価の視点を設定する	<サービスの提供内容>老人福祉センター部分は、老人福祉法等の関係法の趣旨が生かされているか、また、コミュニティ部分は独自性も加味されているか	3 ※本項目に係る評価点については、4倍にすることとする
合計点数		66点／100点

※評価は、5（期待を大きく上回る）、4（期待以上）、3（期待通り）、2（期待をやや下回る）、1（期待を下回る）の5段階評価とし、3を標準とする。

## 4 評価点（現状と課題等を含む。）

- \*3の評価を踏まえ、記載してください。また、特に評価すべき点、改善が望まれる点、今後取り組むべき点も記載してください。
- ・高齢者の体調に配慮して簡易な腰掛を設置するなど、施設を使いやすくするためのセンター長の気遣い等がなされており、利用者に配慮した運営がなされている。
- ・環境対策としてグリーンカーテンを実施しており、省エネ対策にも配慮している。

## 5 総合評価

公平な使用の確保	C	市民サービスの向上	B	経費節減など効率的な運営	B	安定的な施設サービスの継続的な提供	B	施設の特性によるサービス提供	B	A期待を大きく上回る B期待以上 C期待通り D期待をやや下回る E期待を下回る
・公平性の確保	C	・事業等運営 ・施設維持管理 ・危機（情報）管理体制 ・市民協働 など	B	・収支の改善等 ・経費の妥当性 ・再委託業務 ・環境対策 など	B	・サービスの信頼度 ・職員の専門性、配置体制 ・労働条件 ・経営基盤 など	B	・設定した評価の視点	B	

## 6 次年度以降に向けた方向性

- \*3及び4の記載内容を踏まえ、記載してください。また、特に評価すべき点、改善が望まれる点、今後取り組むべき点も記載してください。
- ・朝市、囲碁、将棋など体験ブースの拡充など、高齢者に親しんでいただく施設運営の継続を期待したい。
- ・男女共同参画の視点を大切にした施設運営を期待したい。
- ・施設利用の快適性など、利用者目線での運営を継続していただきたい。
- ・高齢者が積極的に参加できるような事業を実施し、より地域活性化の拠点となるような施設運営を期待したい。